

## 南無ちゃんのブログ 2012年5月

5月1日(火)	山菜採り.....	2
5月2日(水)	フキの料理.....	2
5月3日(木)	GWクルージング初日.....	3
5月4日(金)	GWクルージング2日目.....	4
5月5日(土)	GWクルージング3日目.....	5
5月6日(日)	GWクルージング4日目.....	6
5月7日(月)	ピオーネ栽培実習.....	6
5月8日(火)	GW明けの大佐山.....	7
5月9日(水)	目から鱗の果樹園芸総論.....	8
5月10日(木)	ヌートリア用の罟を設置.....	8
5月11日(金)	ピオーネの芽を食べる悪い奴.....	9
5月12日(土)	揖保川の釣獲調査.....	11
5月13日(日)	2時間で田植え完了.....	12
5月14日(月)	ピオーネの芽を喰ったのはウサギでした.....	13
5月15日(火)	小雨の中で溪流釣り.....	13
5月16日(水)	今日も農大でお勉強.....	14
5月17日(木)	葡萄の檻.....	15
5月18日(金)	時間のかかる買い物.....	15
5月20日(日)	しろみて(代満).....	16
5月21日(月)	ベストな日食観測道具.....	16
5月22日(火)	ブドウの成長.....	17
5月23日(水)	果樹総論(3回目).....	18
5月24日(木)	葡萄苗用のオーニング.....	18
5月25日(金)	土とは何か?.....	19
5月26日(土)	揖保川解禁日.....	20
5月27日(日)	下手の横好き.....	21
5月28日(月)	ソーラーパネルの実験.....	21
5月29日(火)	ピオーネ栽培実習2回目.....	22
5月30日(水)	モモの袋かけ.....	23
5月31日(木)	ソーラーパネルの実験(その2).....	23

## 5月1日(火) 山菜採り

今日は一日中曇りでした。この時期の曇りというのは、紫外線も少なく大変過ごしやすいと私は思います。

朝一番にホームページの更新をしてから、葡萄菌に苗の様子を見に行きました。ぶどうの苗から新芽が出ていました。今まで、堆肥の入っていたビニール袋をキャップとしてかぶせていましたが、もう5月ですし霜の心配も無いだろうと思ってキャップを外しました。どの苗木からも新芽が出ていました。



園地の畦を歩いていると、蕨(ふき)や蕨(わらび)が生えていました。「そうだ、山菜採りをしよう!」と思いついたので、山菜採りの日にしました。

夕方、蕨の皮を剥いて、水に漬けてあく抜きし、茹でた後で油で炒めて、醤油と砂糖と唐辛子を加えて煮込みました。イリコの油炒めと一緒に焼酎湯割りのつまみとして戴きました。



## 5月2日(水) フキの料理

今日は雨模様。昨日のうちに採集した大量の蕨を、朝からじっくり料理しました。蕨は美味しいのですが、最も手間のかかる作業は、皮剥きです。皮剥きに2時間もかかりました。





午後から、蕨を料理してヨットに持って行きました。皆さん、美味しいと言って食べて下さったので、辛抱して料理した甲斐がありました。

今夜は、ヨットに泊まって、明日の早朝から淡路島一周セーリングに出かける予定です。

そうそう、今夜の牛窓ヨットハーバーで、珍しいものを見ました。それは、夜光虫です。雨の雫に刺激されてか、海面で怪しく光っていました。特に、デッキから時折大粒の雫が海面に落ちると、花火のように放射状に光ります。写真撮影を試みましたが、上手く撮れませんでした。

## 5月3日(木) GWクルージング初日



小雨模様の中、6時半に牛窓港を出港しましたが、程なく雨はあがり、小豆島を廻った頃には晴れてきました。西北西の風 15kt の追手の風で快適なセーリングができました。平均 8kt の速度で航行し、予定よりも早く鳴門海峡に着いたので 1 時間程潮待ちし、海峡を通過しました。

小雨模様の中、6時半に牛窓港を出港しましたが、程なく雨はあがり、小豆島を廻った頃には晴れてきました。西北西の風 15kt の追手の風で快適なセーリングができました。平均 8kt の速度で

航行し、予定よりも早く鳴門海峡に着いたので1時間程潮待ちし、海峡を通過しました。



新型 iPad にインストールした Navionics と WindForecast は、航海に大変役立ちました。Docomo の Xi ルータと併用したので、大抵の場所でインターネットにアクセスできました。海上保安庁の HP を見て海峡の潮流について調べたり、立ち寄りたい海の駅などの停泊場所や周辺の情報を収集して、役立てることもできました。クルージングにはなくてはならない道具の一つになりそうです。

上の写真は、小豆島の北端＝福田港付近を南東に向かって 6.9kt で航行しているときの New iPad (アプリは Navionics) の画面です。

## 5月4日(金) GWクルージング2日目

今日は北西の風が強く、平均で約 25kt 吹いて往生しました。

徳島から淡路島の洲本まで移動しました。風が強かったので、全行程を汽走しました。

鳴門海峡越しに播磨灘から吹き下ろす風のため 3m の波で大揺れでした。

友ヶ島水道では逆潮 3kt でかつ、真向かいの風のため凄いスプレーを浴びました。





洲本のサントピアマリーナには2時半頃に到着、到着するなり淡路観光ホテルの温泉にいきました。  
温泉から帰って、船内ですき焼きパーティーをしました。

## 5月5日(土) GWクルージング3日目



今日は雲一つ無いピーカンの快晴。洲本を9時に出港して、大阪湾を横断し、関西空港のブリッジの下を1時頃通過して、神戸フィッシャリーナ(垂水)に4時頃入港しました。

神戸フィッシャリーナは、三井アウトレットパーク:マリンピア神戸の中にあっても便利な場所にあります。更に、歩いて5分の場所にスーパー銭湯、大平の湯がありナイスなことこの上ありません。勿論、この銭湯に行くと、疲れを癒しました。

7時半に銭湯を出ると、明石大橋の色が変化する綺麗なイルミネーションが見えました。明石大

橋の上は垂水方面に向かうUターンラッシュの車で渋滞しているのが見えました。流石に、銭湯も混雑していてGWを感じさせますねえ。



## 5月6日(日) GWクルージング4日目

マリンピア神戸を6時半に出て、潮に乗りながら牛窓を目指して汽走しました。朝から曇りでしたが、天気予報通り、途中で雨に遭遇しました。風は、西風(向かい風)で15~20ktもあって、ピッチングも激しく、潮を被ることもしばしばでした。これは全て想定内で、出向する前から全員合羽とライフジャケットを着用していました。

それでも、牛窓に着いた1時半頃にはすっかり晴れていました。潮をかぶったセールやデッキを洗った後で、遅めのランチをしてから、3時過ぎには解散しました。田中キャプテン、辻さん、メグちゃんお疲れ様でした。

ありがとうございました。また遊んでね！



## 5月7日(月) ピオーネ栽培実習

午前10時から、吉備中央町主催のピオーネ栽培実習の開講式と実習がありました。今年の実習生の数は6名で、昨年よりも少ないそうですが、その分、より手厚く指導していただけることが期待できますね。

実習生の中に、農業大学校の同期生であるAさんの姿もありました。ダブル同期生の濃い仲です。

私の葡萄菌に植えた苗も芽を出していますが、まだ放置しておけば良いようです。ただ、虫害予防の為の防除について教えて頂き助かりました。





午後から、草刈りをしました。3時間もすると肩が疲れたので、止めて、蕨を採って夕食のおかず兼、酒の肴にしました。

## 5月8日(火) GW明けの大佐山



今日はフライトできそうな風だったので、大佐山に行きました。3週間ぶりです。我が家の周りもそうですが、ここんところ、ぐんぐんと草や木の芽が育っています。大佐山のテイクオフも緑一色になっていました。

薄曇のためかサーマルはあまりなくて、南西の風のリッジで少し浮いた程度でした。ランチの前に、もう一度テイクオフに上がりましたが、風が強くなって山を降りました。

大佐を2時頃出て、家に帰り、3時頃から2時間程草刈をしました。その後で、葡萄の苗の生育状況を見に行きました。どの苗も順調に芽をだしていました。





## 5月9日(水) 目から鱗の果樹園芸総論

今日の午前中は、農業大学校で則武宣幸先生による「果樹園芸総論」の講義を受けました。初心者マークの私には、「あっそうなんだ！」と目から鱗のの落ちる思いの納得の講義でした。果樹は、地域の気象条件や土壌条件に適した種類・品種を選定すること等、よく考えるとあたりまえなのですが、今年も自家用に「さくらんぼ」の苗を買って植えていましたが、「さくらんぼ」は岡山県には適していないそうなのです。営農目的で栽培するのなら、興味本位で種類を選定してはならないですねえ！

農業大学校の食堂でお昼を食べて、図書館と郵便局によって家に帰りました。家に帰ってから、しんちゃんに頼まれていた竹串を20本作ってから、葡萄園に行って肥料と殺虫剤を撒きました。

午後5時頃から2時間程、第1アンテナタワーの下の草刈をしました。

## 5月10日(木) ヌートリア用の罠を設置

そろそろかなあと思ったので、インターネットで今年度の岡山県の狩猟免許試験について調べてみると、7月から9月にかけて試験があり、7月の試験は5月8日から受付を開始していたところでした。

申請書をダウンロードして記入し、役場に有害鳥獣対策事業補助金について問合せをしたところ、役場で狩猟免許試験の申請書を預かってくれるというので、木戸医院に寄って診断書を書いて貰ってから、役場に行きました。役場に行ったついでに、ヌートリア捕獲用箱罠を借用してきました。昨年10月に捕獲従事者講習を受けていたのが役にたちました。



ピカピカの新品と思われる箱罾を持ち帰って、昼食後に早速、田圃に設置しに行きました。餌は、間引きしたニンジンです。

その後、今日も草刈に行き、燃料がなくなるまでの約2時間ほどやりました。草刈の後で、葡萄園に持って行っているミニコンボを使ってみました。最初の課題として、穴掘りの練習をしました。山際に穴を掘って、水汲みができるように貯水池を作ろうという企みです。50 cm程掘ると水が出てきました。思ったよりも地下水位は高いようです。ミニコンボの操作は初めてなので、動きがギクシャクしていますが、訓練を重ねれば上達するでしょう。あせらず、練習あるのみですね。



日没のため寒くなり始めたので穴掘りを切り上げました。まだ明るかったので、家に戻ってから薪割りを30分程しました。これで、かなりへトへトになりました。



## 5月11日(金) ピオーネの芽を食べる悪い奴

午前中は、銀行に行って車の税金を払って、役場に行って原付のナンバープレートの交付をしてもらい、農協に行って自賠責に加入してきました。

午後から、肥やしにするために、昨日刈った草を葡萄菌に運びました。その作業が終わった後で、苗木の状態を見回っていると、なんと何本かのピオーネ苗木の新芽や葉がなくなっているではありませんか！



タラの芽が美味しいように、ピオーネの芽なんて美味しいんでしょうねえ。(食べたことないけど・・・今度試してみたいです。)

何者の仕業なのでしょう？ 獣なのか鳥なのか虫なのか？猪、猿、アライグマ、たぬき、あなぐま、ヌートリア、狐、ウサギ、カラス、夜盗虫・・・ウサギが一番臭いと睨んでいます。なぜなら、草刈した近くを飛び跳ねているのを今日目撃したからです。

食べている所を見たわけではないのでわかりません。でも、昨日見たときには芽も葉もあって順調に生育していたのです。全部で6本やられていました。それも、一番下の3番目の園地に集中しています。

このままでは全滅の危機です。心配で夜も眠れないかもしれません。

原因は分かりませんが、とりあえず応急的な対策として、ネットで樹を覆う処置をしました。明日、明後日は揖保川に釣獲調査に出かける予定なので、必死になって作業をして日没までに終わりました。





## 5月12日(土) 揖保川の釣獲調査

朝6時50分に家を出て兵庫県宍粟市山崎の揖保川漁協に行きました。今日は心待ちにしていた釣獲調査の日です。連休の釣果はあまり芳しくなかったようですが、天気予報によると今日は晴れそうなので、釣果が上がるだろうと期待して行きました。

ところが、昼過ぎまで曇りで、北風の吹く寒い日でした。結局、12時半頃に福知で川に入りました。そこでは、2時頃になってようやく晴れ間が見える程度になりましたが、やはり寒くて風が強くてアタリがわかりませんでした。



それでも2匹の鮎と1匹の巨大なアマゴの釣果がありました。

3時半に竿をたたんで漁協に報告書を出しに行った時に、釣った鮎とアマゴを出して計測してもらいました。鮎は2匹とも13.5cmくらいでした。アマゴは32cmもある大物でした。尺を超えるアマゴを釣ったのは初めてです。(おめでとう!)



大物が釣れたし、寒くて鮎の釣果も今一だったので、明日の調査は欠席させて欲しいと漁協の人に告げて家路につきました。

途中で落合の(ホームセンター)ジュンテンドーに寄って、ぶどうを有害鳥獣から守るためのネットを買いました。



## 5月13日(日) 2時間で田植え完了



今日は、我が家の年に一度の一大行事の一つである田植えが執り行われました。爺さん(親父)は7時頃から田んぼに行って準備してたようです。8時頃から田植機も出動して田植の開始。2時間もすると完了してしまいました。今年から、一部の田圃を葡萄菌にしたため、水田の耕作面積は18a程になってしまいました。帳簿上では水田の面積は100a以上あるんですが、色々な理由で縮小しています。

昔は人手で田植をしていたので、何日もかかったようです。でも今はたったの2時間で終わってしまいます。機械化の威力ではありますが、その分だけ機械の費用がかかっていること、米価が下落していることも相まって、コスト的には引き合わないのです。従って、私は米を作る気持ちは全くありません。買った方が安いからです。

田植が終わりそうなのを見届けて、家に帰ってピザ窯を暖めました。お昼に、近所の人や家内の友達を呼んで田植完了祝い(シロミテと言います)を兼ねたピザパーティーをしました。昨日の尺アマゴや鮎も塩焼きにしました。尺アマゴは塩をまぶしてからアルミホイルに包んで炭火で焼きました。とっても美味しかったです。



3時頃から、葡萄菌のミッフィーちゃん対策(ウサギ対策)として防護柵のサンプルを作りました。



高さ1mのネットを直径1mの円に内接する六角形に張りました。

これで行けそうなので、材料のオナゴ竹を100本程、長さ1.3mに切り揃えました。オナゴ竹はアンテナファームの山掃除をした時に刈り取ったものです。こんな場面で役立つとは思っていませんでした。

## 5月14日(月) ピオーネの芽を喰ったのはウサギでした



今日は朝から、ピオーネの芽や葉を保護するための柵を作りました。午後3時頃から柵を設置しに葡萄園に行きました。園地には短い丈の草が生えており、これがウサギの活動を助長している可能性があるため草刈しました。その時に、食害にあった苗木から2m程離れた場所でウサギの糞を発見しました。やっぱりな！って感じです。これで犯人はウサギだと言うことはほぼ確実です。防護柵はウサギを想定したものなので、処置として適したものと思えば少しは気が休まります。

柵を作っている途中でフキを刈りに行きました。明日は雨の予報なので、皮むきや料理する時間がありそうです。そのうちの一部を今夜のおかずと酒(チューハイ)の肴にしました。蕨、大好きです。



## 5月15日(火) 小雨の中で溪流釣り

弱い雨という天気予報だったので、4時に起床して溪流釣りに行きました。5月25日には揖保川の鮎が解禁になるので、それまでに是非小雨の日に溪流釣りに行きたいと密かに思っていたのでピッタリの条件です。

釣果はアマゴ8匹、ヤマメ7匹、イワナ9匹の合計24匹でした。大きいのも約20cmと、以前釣行したときよりサイズ的には小さくなりましたが、瀬に出て活発に捕食しているので結構楽しめました。

小雨ではありましたが、気温は17°Cくらいだったので快適でした。期待した通り、雨なので昼を過ぎても釣りを継続することができて、一日中遊べました。



## 5月16日(水) 今日も農大でお勉強

朝から農大でお勉強です。午前中は座学で、先週に引きつづき「果樹総論」の講義でした。ブドウは雨に当たると病気や害虫の被害に遭い易く、故にビニール等での蔽いは不可欠で、ビニールと農薬がブドウを育てているという説には納得させられました。

午後からは初めての實習で、桃の予備摘果をやりました。でも、今のところ桃の栽培まで手を広げるつもりはないので、興味は今一つ湧きませんでした。この農園には害虫の繁殖を阻止するためにフェロモン剤が吊るしてあり、これには興味を持ちました。フェロモン剤は交信攪乱剤と言われ、メスの昆虫が出すフェロモンを人為的に発生させてオスを攪乱させて交尾を阻止するというものらしいのです。やっぱりオスはメスの出すフェロモンに誘われるんですねえ！？フェロモン剤は薬害の心配の無い農薬でありイノベーションを感じました。





## 5月17日(木) 葡萄の檻



ウサギ対策として、ブドウ用の檻(防護柵)を作って設置しました。月曜日に8個設置しましたが、今日は残りの11個を設置しました。これで一先ず安心です。防護柵を設置する際に、ブドウ苗の幹に「ガットサイドS」という農薬を塗布しました。害虫であるコウモリガ対策です。

その作業と平行して、一昨日釣ったアマゴなどを流水で塩抜きした後、干しました。今日は風が強かったので燻すのは控えました。明日燻したいと思います。

ひと月前に蒔いた「鷹の爪」の芽がやっと出揃いました。あまりに芽が出るのが遅かったので、一時はどうなることかと思いましたが、今はホッとしています。





## 5月18日(金) 時間のかかる買い物

明後日(日曜日)、近所の人たちが集まって昼間からシロミテの宴会をしようということになりました。今日は準備のための買い物に出かけました。10時に家を出て、2人の先輩と一緒に私の車で行きました。買い物と言っても遠足みたいなもので、私は運転手なので飲みませんでしたが、行きがけの車中からいきなりビールを飲み始めたのには唖然としました。昼食も勿論ビール付きで、買い物の後でファミレスに寄って、そこでも一杯・・・宴会の買い物からして既に宴会が始まっています。

私は2時間程で帰宅できるだろうと思っていたのですが、結局帰宅したのは午後4時過ぎでした。家に帰ると急いで火を起こして明日のために、アマゴやイワナの燻製を作りました。

## 5月20日(日) しろみて(代満)

「しろみて」とは田圃が稲の苗で満たされたこと、すなわち田植が完了したことを祝う伝統的な行事です。今でこそ、トラクターや田植機のお陰で比較的簡単に田植が済んでしまいましたが、昔はさぞかし大変な重労働だったろうと思います。だからこそ「しろみて」は辛い農作業が完了したことを祝う行事だったのでしょう。

今日は、その「しろみて」パーティーのため、昨日は牛窓でヨット泊だったのですが朝方帰宅しました。料理などはすべて自前です。我がチームには料理長がいて、料理の腕を振るってくれますのでパーティーが盛り上がります。11時頃から準備にかかり、12時から開始しました。メニューはにじますの塩焼き、キムチ鍋、あさりの酒蒸し、野菜サラダ、鶏の唐揚げ、酢豚、ラーメンなどです。カラオケや町政座談会もあり、結局「蛍の光」を歌ってパーティーが終わったのは22時頃でした。



## 5月21日(月) ベストな日食観測道具

ろくに用意もできていないのに遂に日食の朝を迎えてしまいました。直接太陽を見るのは危険だと言われていたので、それだけは避けて、いつものように泥縄的に観測道具を有り合わせの材料で作ってみました。

ピンホール・・・紙に針で穴を開けただけのシンプルな構造です。像がぼんやりとしていてNGでした。

反射鏡・・・鏡で太陽光を自動車のボディに反射させて観測するというものです。色んな鏡を試しましたが、どれもいまひとつでした。

フィルター・・・農業用の黒いビニールフィルム(マルチと呼ばれます)を約30cm幅に切ったもの。二重に重ね合わせた状態で太陽を透かして見ました。三重だと見えなくなり、1枚だけだと眩しいので二重がベストです。

以上の3つのうちでは、マルチがベストでした。



## 5月22日(火) ブドウの成長

昼間の気温はうなぎ昇りで25℃を越えました。外に一日中いるとダウンしそうです。こんな天気は鮎釣りに是最適なんだけど・・・今週末から鮎釣りが解禁しますが、こんな良い天気が続けばいいですね。

ブドウの苗はぐんぐんと育っています。蔓性なので、支柱を用意して蔓を結束してあげなければなりません。これを怠ると、強風が吹いた時に蔓が折れることがあるそうなのです。そりゃ大変だという訳で、支柱を作り始めました。今日は半分の10本分の支柱が完成しました。





## 5月23日(水) 果樹総論(3回目)

午前中は農業大学校で果樹総論の3回目の講義でした。「果樹産業の将来」というパラグラフは興味深いものでした。果樹で高い収益を上げるには、進物・贈答用の最高級の果物を生産することが重要であるが、若い世代にはこのような消費動向が減退しているというのです。家庭で消費する果物はスーパーマーケットなど価格的には安い所で購入するというのです。なるほど、お説ごもつともだと思えます。

景気の動向よりも、このような消費形態の変遷というのは、まさしくファンダメンタルズというか、基本的な動向なので販売単価はデフレ傾向にあるのだろう。葡萄園の経営に暗雲が立ち込めてきたぞ！

午後からは実習があり、ブドウの枝を振って誘引したり、花穂の整形をしました。書物で読んだり人の話を聞いたのとは違って、自分の手でブドウの枝を触ってちょっと無理な力をかけるのは初めての体験でしたのでドキドキしました。



## 5月24日(木) 葡萄苗用のオーニング

今日は葡萄園の世話をして一日を過ごしました。

朝一番に防除を行いました。近所で葡萄を栽培している先輩から薬を分けてもらって散布しました。アプロード1000倍液(カイガラムシ)とピラニカ2000倍液(ハダニ類)を混合して10リットル作って散布しました。ブドウだけだと余ってしまったので、みかん、柚子、イチジクにも散布しました。





午後からは、天蓋(オーニング)を作りました。「ブドウはビニールが育てている」という則武先生のお話に感銘した私は、早速自分の葡萄園で実践してみることにしました。苗を大事に育てることが成功の第一歩なので、病気を避けて丈夫に育てたいものです。試しに、2つ(2本分)だけ作ってみました。アーチ型のメッシュとビニール、留め金具を農協で購入して、その他の材料(竹)は自宅裏の竹藪で調達しました。1本分の材料代は合計で約2,000円でした。

20本分全部やると材料代は合計40,000円かかります。それに、作業時間として、1本分に約1時間かかるので全部で20時間=約3日かかる計算です。

オーニングをすると、病気を抑えられるというメリットがありますが、雨がかからない分だけ、水遣りの必要性が出てきます。何分、苗なので根が張っている範囲が狭くて、丁度オーニングの下辺りに限定されているため雨が降っても灌水が必要かも知れません。

今週末から鮎釣りも忙しくなるので、時間と相談しながら対応方法を決めたいと思います。

## 5月25日(金) 土とは何か？

午前中「土壌・肥料概論」の講義を受けました。「土とは何か？」を初めて勉強しました。水や空気と同じようにどこにでもあるものなので、今まで「土とは何か？」なんて考えたことがありませんでした。農業は土と上手く付き合う必要があるので勉強になります。

ホームセンターとスーパーに寄って帰宅しました。帰宅後、遅めの昼飯を食べてから、明日からの鮎釣りの準備にかかりました。仕掛けを作った後、雨が上がったので車を洗いました。車も釣り道具の一つみたいなものですから・・・



## 5月26日(土) 揖保川解禁日

朝5時起床して揖保川(三方川)にやってきました。天気は良かったけど、期待に反して寂しい釣果でした。ちび鮎5匹(12~15cm)とアマゴ2匹(20~25)でした。最初からこんな釣果では今年の鮎釣りの先行きが思いやられます。

日中の気温は恐らく25℃に達したと思います。汗だくになって川の中を歩き回ったので、夕方まほろばの湯に行行って汗を流してきました。今夜は車中泊します。明日も揖保川で遊ぶ予定です。





## 5月27日(日) 下手の横好き

朝5時起床して揖保川(三方川)にやってきました。天気は良かったけど、期待に反して寂しい釣果でした。ちび鮎5匹(12~15cm)とアマゴ2匹(20~25)でした。最初からこんな釣果では今年の鮎釣りの先行きが思いやられます。



日中の気温は恐らく25℃に達したと思います。汗だくになって川の中を歩き回ったので、夕方まほろばの湯に行って汗を流してきました。今夜は車中泊します。明日も揖保川で遊ぶ予定です。

初物の鮎を着にして、午後7時頃から近所の人達と一杯やりました。(デカイのはアマゴで27cmありました。)

## 5月28日(月) ソーラーパネルの実験



キャンピングカーにソーラーパネルを取り付けたい！と思っています。なんといっても夏は冷蔵庫が使いたいからです。先日から色んなパーツをネット販売で買い集めていましたが、先日ソーラーパネルが届いたので今日は朝からそれらを組み合わせて実験しました。

買い集めた部品は次の通りです。

- 1)ソーラーパネル 100W 18V 1210x540x35mm \15,768(送料・手数料込)
- 2)ソーラーパネル用 チャージコントローラー 12V/24V 兼用 10 A \3,765(送料・手数料込)
- 3)ソーラーパネルケーブル 5m 4.0sq 片側コネクタ付きケーブル 2 本組 \2,880(送料・手数料込)

ソーラーパネルを2枚購入予定なのですが、一度に2枚購入するよりも先ず1枚購入してちゃんとした品物かどうかを確認したうえで、もう一枚購入しようという考えです。

ソーラーパネルとチャージコントローラとバッテリーを接続して、太陽光でバッテリーに充電できることを確認しました。曇り空だと充電するには今一でしたが、晴れ間が広がると18V 出て十分充電できるようです。

これで、もう一枚のソーラーパネルを安心して注文できそうです。チャージコントローラは12/24V 兼用なので、ソーラーパネルを直列接続してもOKです。

## 5月29日(火) ピオーネ栽培実習2回目

10時から吉備中央町主催のピオーネ栽培実習(2回目)があったので参加しました。本日のテーマは摘穂・花穂整形・誘引でした。摘穂(てきすい)とは、着果過多を防止するために余分な花を間引くことです。花穂整形(かすいせいけい)とは、写真のようにブドウの花穂についている花を間引いて果実の粒数を少なくして、代わりに大粒の果実が着くようにする作業です。誘引とは、ブドウの蔓を引っ張って、棚の適切な位置に結実させることです。写真ではバインド線で棚の側線に固定しています。





栽培実習は家から車で7分位の圃場で開催されます。栽培実習に行くまでの午前中は、裏の竹藪で支柱にするための竹を切りました。午後からは、葡萄苗用の雨よけを作りました。農協に行って、トンネルメッシュを10個買ってきました。

## 5月30日(水) モモの袋かけ



農大に行きました。午前中は果樹概論の講義で、午後からは実習がありました。モモを栽培する予定はないのですが、袋かけを体験しました。初めてということもあって、とても難しく感じました。私がかけた袋は殆どNGで、翌日には風で落ちてしまいますよと言われてしまいました。ショックでしたが勉強になりました。

その後、ブドウの実習ではストレプトマイシン処理をオーロラブラックという品種の樹に行いました。シャインマスカットでも同様の処理が種無し(無核化)のために必要です。

農大から帰った後で、葡萄園に行って昨日の作業の続き(ピオーネ苗用トンネル被覆の製作)をしました。1号園地(8本分)は完成しました。

## 5月31日(木) ソーラーパネルの実験(その2)

昨夕、2枚目のソーラーパネルが届いたので、早速接続して実験しました。前回は1枚のパネルで12Vバッテリーに接続しましたが、今日は2枚のソーラーパネルを直列に接続して24Vバッテリー(12Vバッテリーを2個直列接続)につなぎこみました。

雲が出ていてスッキリしない天気でしたが、2時間程充電してバッテリーの電圧が、25.33Vから25.66Vに上昇しましたので充電は出来ているようです。130AHのバッテリーなので5Aの充電器で充電しても24時間以上かかることがありますので、こんなものでしょう。ちなみに、ソーラーパネルは5.33A maxです。

これで、キャンピングカーへのソーラーパネル搭載プロジェクトの電気関係の準備は完了です。機械的に、車の屋根にどうやってソーラーパネルを取り付けるかが問題です。ルーフキャリアが取り付けられれば良いのですが、先にオーニングを取り付けたので難しそうです。





今日は朝から葡萄園の苗木に雨除け用トンネルを取り付けていました。後半日くらいで作業が完了しそうです。なんとか梅雨入りまでに間に合わせたいのですが、明日は日野川の解禁ですし、土曜日はヨット、日曜日はサンラインカップの予選と予定が詰まっているので、月曜日まで作業は中断です。



最近葡萄園に原付(ホンダスーパーカブ)で通園しています。もともと、母親が乗っていたものですが高齢のためバッテリーカーに乗り換えたので廃車にしていました。5月11日に新たにナンバープレートを受けました。暑い時は、バイクで風を切って走るのが気持ちいいですね。